

令和5年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：生涯スポーツが楽しめる環境整備		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	26,000	今年度の実績値 21,938

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)	15,098	26,351	20,139	22,872	22,886	9,504	21,938
	講座開催回数(回)	-	164	118	130	153	74	166

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3カ年平均
収入	使用料収入	5,895	5,705	5,541	5,714
	事業収入	1,222	1,875	1,728	1,608
	その他	459	0	0	153
	指定管理委託料	3,400	3,400	3,440	3,413
	①合計	10,976	10,980	10,709	10,888
支出	維持管理				
	光熱水費	284	325	283	297
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,013	1,000	1,008	1,007
	運営				
	人件費	7,041	7,289	7,837	7,389
	事業等経費	3,181	2,948	2,900	3,010
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	11,519	11,562	12,027	11,703
	純収支 (①-②)	△ 543	△ 582	△ 1,318	△ 815

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	6,718	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	6,711	0	0	0	0	0
	市の支出	10,070	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440
	(内、指定管理委託料)	10,070	3,400	3,400	3,400	3,400	3,440
	実質経費 (歳出-歳入)	3,352	3,400	4,185	3,859	3,400	3,440

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。H31年度から利用料金制度導入している。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内及び周辺を定期的に清掃・保守点検、修繕を随時実施し、市に報告、備品も台帳で管理、整備しており、節電にも努めています。	B	開場前から場内及び周辺を清掃し、常時清潔に保つことができるよう取り組まれている。貸出備品も清潔に保つよう管理している。場内の草刈や高木、低木の剪定を定期的の実施し美観にも配慮できている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	担当者を適正に配置し、研修も定期的の実施、コロナ対策にも努力し、業務チェック表にて見落としのないように努めている	B	必要な職員の人員配置、研修が計画通り行われている
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	協会員全員への連絡体制を整え、要時連絡を取っている	B	連絡体制が整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケート調査で要望、苦情に聞き、対応を取り、利用者増、サービス向上のための議論を重ね、顧客満足度の向上に注力している	A	利用者からの声があった際に、改善方法をすぐに反映するよう努めている。利用者数増に向けて、オンライン等も活用できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	自主事業も含め、計画した事業は予定通り実施できた。コロナでの生活スタイルの変化をカバーできるように利用者増へ努力している	B	施設にとって必要な行事を年間通して計画的に行っている
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請種類等は整理整頓、秘密保持対象書類は担当者のみ行うと共にHP、FBなどでの宣伝に尽力している。	B	書類や個人情報は適切に保管されている。また、HPやFacebookを活用し、情報提供を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	年度計画に従い、適正に実施し、監査3名で毎月チェックし、市に報告している	B	2名体制でチェックを行いながら、適切に管理されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	今年は夏の暑さが厳しく、8月は利用者数に伸び悩んだが、小学校へ教室チラシのデータ配信をするなど、利用者数増に向けて積極的に新しいことを実施している。また、既存の利用者に対しても、快適かつ安心安全に利用できるよう、備品管理や施設管理ができています。下期も、既存利用者へのサービス向上や新規利用者の獲得に向けて、積極的な運営に期待したい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和6年 1月28日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	駐車場がもう少し広いとありがたい ゴムが伸びてないプロテクターが欲しい、 高学年児童のプロテクターほしい。	満車の時は緑丘体育館の駐車場が開いていれば紹介 年2回 50セット購入、更新している
回答者数	大人用プロテクターが欲しい 高学年児童のヘルメットが欲しい	新たに更新 新たに更新 新しいヘルメットをテスト中
42		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	